

- '15 宝塚記念(GI)
- '15 天皇賞・秋(GI)
- '15 京都大賞典(GII)

**ラブリーデイ**  
LOVELY DAY  
6歳 牡 黒鹿毛 池江泰寿(栗) 馬主:金子真人ホールディングス 生産:ノーザンファーム  
勢いに乗る金子真人ホールディングス  
前3走は凡走で余力に疑問あり

キングカメハメハ	Kingmambo	Mr. Prospector
	マンファス	Miesque
ポップコーンジャズ	ダンスインザダーク	Last Tycoon
	グレイスルーマー	Pilot Bird
		サンデーサイレンス
		ダンシングキイ
		トニービン
		ディスクジョッキー

# 宝塚記念 2016 ギャル宝典

## 出走馬完全解析

騎乗予定▶C.ルメール騎手

逃げ	先行
差し	追込
上がり最速 32秒3	持続型



昨年勢いは全く残っていないが、昨年、金子真人HDは同馬とデニムアンドルビーで1、2着した。過去にはディープインパクトもこのレースを制覇しているように馬主のパワーも強い。ただ、相手は強かったが、前3走凡走のGI馬は昨年3着のショウナンパンドラがいる程度。リピーターも来る傾向はあるが、データ的には苦戦必至。昨年勢い取り戻せば。

### 戦績データ

全成績 9-3-2-15/29  
阪神芝 3-0-0-4/7  
芝2200m 2-0-0-0/2  
右回り 7-1-0-11/19  
連対時馬体重 474-490kg

### 勝負の分かれ目

**勝 WIN** 先行策から早めに抜け出して、11秒台を刻めば  
**負 LOSE** キレル脚はなく、直線勝負になると厳しい

**水上学の洞察** 昨年の勝ち馬で、父がキングカメハメハ。適性については今更言うべきことはないほど高いのだが、連勝街道をひた走った去年の状態がピークであり、今年はコンディションを維持しているとは言いがたい。加えて、今年走るメンバーは明らかに去年よりも強く、勝ち切れるイメージも湧かない。また臨戦過程も去年よりは下がる。もちろん無視することはできないだろうが、重い評価もまたできない。

**明石尚典の分析** 昨年の京都大賞典で叩き出した自身上がり3ハロン32秒3。それまでのイメージを覆す鮮やかな末脚にキャラチェンジの声も聞こえてきたが…。実際にはそれを含めても最速上がりマークはわずかに2回。持続力タイプの中距離ランナーという評価を変える必要はなさそう。昨年は5ハロン通過62秒5とスローペースの恩恵を最大限に享受した格好。60秒を切る前半ラップへの対応には一抹の不安が残る。

### 事情通のチョイ足し情報

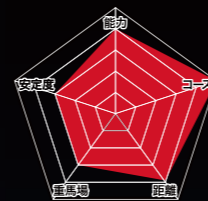
前走の香港は少々渋った馬場で4着だったが、当初から「重馬場はまったくダメ」と言われていた馬。運よくここ2年は稍重さえ経験していない。もし雨が降れば割引が必要かも。

### 境和樹の血統適性度チェック

**A** 昨年の勝利が示す通り、血統的にもキンカメダンスの持続力配合でこのレースに対する適性は極めて高い。遠征帰りで状態面は気になるが、血統的に連覇を否定する材料はないといえる。

騎乗予定▶横山典弘騎手

逃げ	先行
差し	追込
上がり最速 33秒4	瞬発型



梅雨時期なのも関係しているのか、Dインパクト産駒は宝塚記念で[0-2-3-6]と勝利なし。ただ、15年は2、3着が同馬の産駒だった。大阪杯ではキタサンブラックも破っているし2走前の中山記念ではドウラメンテともクビ差の勝負をしたようにポテンシャルの高さではGI馬並といっている。大阪杯からの直行は[0-0-0-4]と不振も気になるが……。

### 戦績データ

全成績 5-1-2-2/10  
阪神芝 2-0-1-0/3  
芝2200m 初出走  
右回り 4-1-1-0/6  
連対時馬体重 458-468kg

### 勝負の分かれ目

**勝 WIN** 大阪杯は先行押し切り。自在性が出てきた  
**負 LOSE** 発馬失敗→道中掛かってからの末脚不発

**水上学の洞察** 父ディープインパクトは説明不要。母の父エルコンドルパサーは、ドウラメンテでも説明したキングマンボ系。よってレース適性はとても高い。母方は重厚な欧州血統で、晩成型。強くなるのはこれからで、中山記念を見ても、ドウラメンテに最も肉薄できる存在であることは間違いないだろう。勝つ可能性という意味では、ドウラメンテと互角だ。蒸し暑い季節の実績もある。道悪は相当上手いはず。

**明石尚典の分析** キャリア10戦で6回、ここ4走ではすべて33秒台をマークと切れ味が身上的馬。ただ、その4戦は前後半4ハロン47秒9→45秒7(毎日王冠)、48秒6→45秒6(天皇賞・秋)、48秒1→46秒5(中山記念)、48秒9→45秒7(大阪杯)と軒並み後傾ラップを刻んでいる。淀みないペースでも切れ味を發揮できるかは未知数。初の11ハロンも含めて越えるべきハードルは決して少ないだろう。

### 事情通のチョイ足し情報

横山典弘騎手と近藤英子オーナーは好相性。重賞勝ち(09年カンパニーでの天皇賞秋、マイルCSを含む計9勝。勝率24.6%、連対率39.3%を誇り、単復の回収率は100%超。

### 境和樹の血統適性度チェック

**B** この母系は気性が前向きな馬が多く、距離延長は折り合い面で不安は残る。ただ、エルコンにブラッシンググループは底力に長けており、消耗戦になれば台頭の余地は十分ある。

- '16 産経大阪杯(GII)
- '15 ラジオNIKKEI賞(GIII)

**アンビシヤス**  
AMBITIONOUS  
4歳 牡 黒鹿毛 音無秀孝(栗) 馬主:近藤英子 生産:辻牧場  
ディープインパクトに勝ち馬なし  
ドウラメンテとは接戦も…

ディープインパクト	サンデーサイレンス	Halo
	ウインドインハーヘア	Wishing Well
カーニバルソング	エルコンドルパサー	Alzao
		Burghclere
		Kingmambo
		Saddlers Gal
		Rainbow Quest
		Carnival Spirit

# 宝塚記念 2016 ギャル宝典

## 出走馬完全解析